

良くしたい！  
地域環境  
くらし



日本共産党岡山市議会議員

菅原おさむ **通信**

# こころ

2021年  
6月議会  
質問から

Vol.010

2021年8月1日

岡山市北区小山 109-1

電話 **086-287-5371**

## 学校給食公会計化

「学校給食の公会計化」とは、学校ごとに金額を定めて集金している小中学校の給食費を、市立保育園や幼稚園の利用料などのように市が集金する仕組みに変えることです。市教育委員会は2023年4月からの導入を目指して、準備を進めています。

菅原議員は、教職員の負担軽減に向けた取り組みは必要だとした上で、機械的な徴収にしないこと、地域の農産物を使い続けていくこと、給食の無償化を求めました。燃料代について文部科学省は市負担とするよう文書を出しており、菅原議員が保護者負担から外すよう求めたのに対し、教育長は「しっかり検討していく」と答えました。

## 地場農産物の活用 給食費の無償化を

## プラごみ 海ごみ

- 菅原議員は、プラスチックごみを中心とした海ごみの削減に向けて、市が力を入れて取り組むよう求めました。関連する法律の制定・改定や、県内のボランティア団体による海ごみ回収など、プラごみ・海ごみ削減に向けた動きは進んでいます。
- 市・市民・事業者の役割や市の支援策などを盛り込んだ「海洋プラスチックごみ対策アクションプラン」を今年度中に策定。
- ペットボトルを資源回収する仕組みを事業者と検討中。
- プラごみの資源回収・リサイクルは、2023年度中の開始に向けて準備中。プラ製品の削減に向けて小売事業者と協議中。

個人質問する  
菅原議員 (6/17)



## 削減への取り組み促進を

TOPICS

## 選択的夫婦別姓の陳情

「賛成」は **採 択**、「反対」 **不 採 択**

今議会には、選択的夫婦別姓の法制化に賛成と反対の2つの陳情が提出されていました。自民党系会派の賛否が分かれ、結果的に賛成の陳情は採択、反対の陳情は不採択となりました。委員会では自民党議員が「夫婦別姓は国家の根源に関わる問題であり、日本の家族制度を揺るがすわけにはいかない(から反対)」と時代錯誤の理由を述べました。



## 岡山市が生理用品配布

生理用品が買えず学校を休む等「生理の貧困」が全国的に指摘されています。新日本婦人の会や女性市議有志が、学校や公共施設に生理用品を常備すること等を市に申し入れました。市は、まず、災害備蓄分を小中学校や大学等に配布しました。さらに、さんかく岡山でトイレへの常備の試行を始めます。



## 災害対策 コーナー



感染症等で自宅療養中に避難が必要になった場合は、自宅療養の際に指示された専用電話に連絡すれば、専用の避難所を案内されます。



洪水・土砂災害ハザードマップを今年度中に更新。今年の出水期には間に合いません。



浸水(内水)ハザードマップ学区版が、4月から市のHPでも公開されました。